

## 市民の役割

市民は、認知症及び認知症とともに生きていくことの理解を深め、認知症になっても自分らしくより良い暮らしができるための「備え」をしておくように努めます。

また、市民は、認知症の人が様々な場面や場所において、日常的に社会参加及び社会参画ができるよう、配慮することに努めます。

## 事業者の役割

市内の事業者（企業や商店等）は、認知症の人が安心して自らの意思や力に応じて働くことができるよう、その人の特性に応じた配慮を行うよう努めます。そのために、認知症とともに暮らしていくことに関する知識や対応力を深めます。

また、事業者は、認知症の人が暮らしにかかわる必要なサービスや支援を安心して利用できるような環境づくりに努めます。

## 関係機関の役割

医療、介護、福祉、保健、教育、法律、生活関連等において認知症の人の支援に携わる機関は、認知症の人が安心して暮らすことができるよう、それぞれの機関が連携し、協働して必要な支援を行うように努めます。

## 認知症の人が本人たちの言葉 でつくった条例

### 「やさしい」だけじゃない

条例作成ワーキングチーム結成当初は「認知症にやさしいまちづくり条例（仮）」という名前でしたが、本人たちから「やさしいという言葉は、守ってもらうイメージ。私たちは支えられる、守られるだけの立場ではない。これからも一緒に地域をつくっていく仲間なんだ」との声から「御坊市認知症の人とともに築く総活躍のまち条例」となりました。

すべての会議に認知症の人が出席し、また地域で暮らす認知症の人たちにも様々な意見を聞きました。それらのプロセスをまとめましたので、以下のQRコードからダウンロードしてください。



作成プロセス



条例本文

この条例とともに  
総活躍のまちを築いていこう！

御坊市市民福祉部介護福祉課

〒644-8686

和歌山県御坊市藪350番地

電話 0738-23-5851（直通）

Fax 0738-23-2550

## 御坊市認知症の人とともに 築く総活躍のまち条例

認知症の人が支援される一方ではなく  
より良く暮らし活躍できる御坊の実現を



### スターチスの花言葉

「変わらぬ心」

「途絶えぬ記憶」

「永久不変」

スターチスは御坊市が出荷量日本一の花です

### 御坊市

～ごぼう総活躍のまちづくりプロジェクト～

2019年4月

# 誰もが生き生きと活躍でき、 希望を持って自分らしく暮らし し続けることができるまちの 実現のために

## 「安心して暮らせるまち」って？

認知症になっても安心して暮らせるまちってよく言うけど、「安心してなに？」ということを知りたくて、認知症の人とともに話し合いました。そこで本人たちから様々な声をいただきました。

### ～「認知症の人」という見方をしないで～

「認知症の人」という見方をされるから、失敗を恐れ、隠そうとする。失敗してもいい、そんなこと気にしなくていい地域になればいいと思う。

(80代男性)

### ～認知症になっても役に立ちたい～

認知症になってもできることがある。少しでも役に立てることがある。そう思って地域に出ることができる。(60代男性)

### ～90年生きてきた私だからこそ～

90歳を過ぎたからといって見捨てないで。90年生きてきたからこそできること、私にしかできないことがあるの。そういうことをわかってもらえる地域になってほしい。(90代女性)

## 年齢に関係なく、それぞれが持つ思い

認知症になっても、何歳になっても、誰もがこれからの暮らしに希望を持っています。

その希望を持って自分らしく暮らし続けることができるまちを実現するために、認知症の人とともに条例づくりをしました。



## 基本理念

条例では、以下の3つを柱とした基本理念をあげています。

1. 認知症になってからも希望と尊厳を保持し、自分らしい暮らしができること。
2. 認知症の人がその意思によりできることを安心かつ安全に行え、いつまでも新たなことに挑戦できること。
3. 認知症の有無にかかわらず、すべての市民が暮らしやすいまちとなるためにそれぞれが活躍できること。

## 市の責務

市は基本理念にのっとり、市民、事業者及び関係機関と連携をして、認知症の人が希望を持って暮らし続けることができるよう、認知症の人の声に耳を傾け、認知症の人とともにより良いまちづくりを不断に目指します。



## 認知症の人の役割

認知症の人は、誰もが暮らしやすいまちを築くために、自らの希望や思い、そして今の暮らしから気づいたこと等を身近な人や市、関係機関等に発信します。

また、認知症の人は地域の一員として、自らの意思により社会参加および社会参画します。

市が条例の理念達成を目的につくる協議体に、認知症の人が参加し、市の施策を着実に推進できるよう認知症の人の視点から提言します。